



あおぞらニコニコ通信

令和5年度 10月号



いつも笑顔!

飯塚園長ごあいさつ



ひまわりっこクラブにて
ミット打ちを披露する飯塚園長

最近、やっと厳しい暑さも和らぎ、朝晩過ごしやすくなりました。当園では、今年度、産休等でお休みされている職員が3名から4名います。

日本の法律上も、子どもの出生率を上げる施策に力を入れているように、当法人も育休・産休・父親の育休制度が充実してきています。大変良いことだと思います。しかしながら、残っている職員が子どもたちの療育の質を落とさず、継続していくことは、なかなか大変です。でも今回、あおぞらチーム（あえてそう呼びます）は、全員、毎日の子どもたちへの支援を、笑顔を絶やすことなく、本当に精いっぱい頑張っています。その為、「お互いが理解しあう」「助け合う」「自分の役割を精いっぱいこなす」等、良い関係性が生まれているように思います。

さらに、保護者の皆様にも、大変暖かくご理解をいただいているが、それに甘えず、子どもたちの療育をしっかり進めていきたいと思います。もちろん職員へのねぎらいの言葉を忘れずに…

明石市の2つの児童発達支援センターの
スタッフ一同、チームワークを大切に日々
ご利用児とそのご家族のサポートに努めています！



あおぞら園・ゆりかご園親睦会

就園説明会に参加して～お子様が笑顔で楽しく過ごせるように～



明石市内で一番信頼できる相談員を目指す
小坂田相談支援専門員

令和5年9月12日 あかしこども局こども育成室の先生をお招きし、あおぞら園・きらきらの保護者の方を対象に、就園説明会が開催されました。「市立幼稚園ってどんなところ?」「幼保連携こども園1号認定・2号認定とは?」など、現在の明石市立幼稚園・こども園の現状をお話いただきました。幼保連携こども園とは、教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている幼稚園となります。今までと違うところは、今年11月から給食についてはアレルギー対応が可能となったことや、来年度入園より、1号認定・2号認定の併願ができるようになったことなどのお話をいただきました。また、つくしの部屋の利用についてや、その他どのような形で介助の先生のサポートが受けられるのかなど、幼稚園生活を想定してのご質問等もたくさんいただき、先生より詳しくご解答いただきました。

ここ数年で、幼稚園も大きく様変わりし、保護者の皆様も、期待と不安でいっぱいだと思います。お子様たちにとって、幼稚園が「楽しく笑顔で過ごせる時間や場所」であることや、保護者の皆様と関係機関が連携し、次のステップへと準備をすすめていかなければと考えています。（副主任：小坂田）

「ひまわり」に思いを込めて♪～あおぞら園きょうだい児支援～



KAZUNAさんによるマジックショー

8月25日（金）にきょうだい児支援として「ひまわりっこクラブ」を開催しました。コロナ禍前は年に1回、きょうだい児支援として「あおぞらフェスティバル」を開催していました。今年度はきょうだい児をもっと応援したい、仲間がいることを伝えたいという思いから、「ひまわりっこクラブ」という名前をつけ、年3回の開催を企画しました。

「ひまわり」は「あなただけを見つめる」「あなたは素晴らしい」「情熱」などの花言葉があり、きょうだい児へのメッセージにぴったりだと思い、「ひまわり」の言葉を取り入れました。

誰かのお兄ちゃん、お姉ちゃんという存在ではなく、一人ひとりが大切な存在であること、応援している人がいること、自分と同じ仲間がいることをひまわりっこクラブを通して、伝えることができればと思っています。

第1回目は夏祭りを企画し、8名のきょうだい児さんが参加してくれました。開会前は少し緊張した表情ではありましたたが、マジックショーやアトラクションを通して、たくさんの親子の笑顔を見る事ができました。今回の開催にあたり、プロマジシャンのKAZUNAさん、元プロボクサーの戎岡彰会長、明石市市議会議員の金尾議員がきょうだい児支援を盛り上げたい、親子で楽しい時間を過ごしてほしいという思いでご協力してくださいました。参加後のアンケートからは「目の前でマジックを見たのは初めて」「ポクシングができたことが嬉しかった」というきょうだい児さんの感想や「2人で過ごすことが少ないで貴重な時間だった」「これからも続けてほしい」という保護者の方の感想をいただきました。改めて、きょうだい児支援・家族支援の必要性を感じました。

今後も、いろいろな方とつながり、たくさんの大人が味方でいること、応援していることをきょうだい児さんたちに発信していかなければと思います。次回は12月26日を予定しています。今後も継続した支援を行っていきたいと思います。（主任：泉川）



左から飯塚園長・KAZUNA氏・戎岡会長・金尾議員

この度、あおぞら園に入職しました！～あおぞら園2名の新人職員紹介～



子どもたちと同じ目線に立ち、寄り添う支援が出来るように、日々頑張って行きたいです。



神原麻由



子どもとたくさん関わって遊び、体を動かす楽しさや心地よさを、表現しながら伝えていきたいです。



金川紀子

この度、副主任に昇格しました！～2名の昇格者紹介～



これからも、お子様やご家族が希望する地域生活が送れるよう、みんなで力を合わせて取り組んでいきます。



小坂田博美

管理職と一般職との中間の位置付けになりますので、クッション的な役割が出来ればいいなと思っています。



河村真理子

社会福祉法人三田谷治療教育院 明石市立あおぞら園・きらきら
〒674-0092 明石市二見町東二見 1836番地の1
ふれあいプラザあかし西 2階
TEL. 078-945-0280 FAX. 078-945-0281
E-Mail: aozorakirakira@sandaya.or.jp

